

地方自治体様向け

「セキュリティ強靭性向上モデル ：三層の対策βモデル」でのデータ連携ご提案

株式会社セゾンテクノロジー

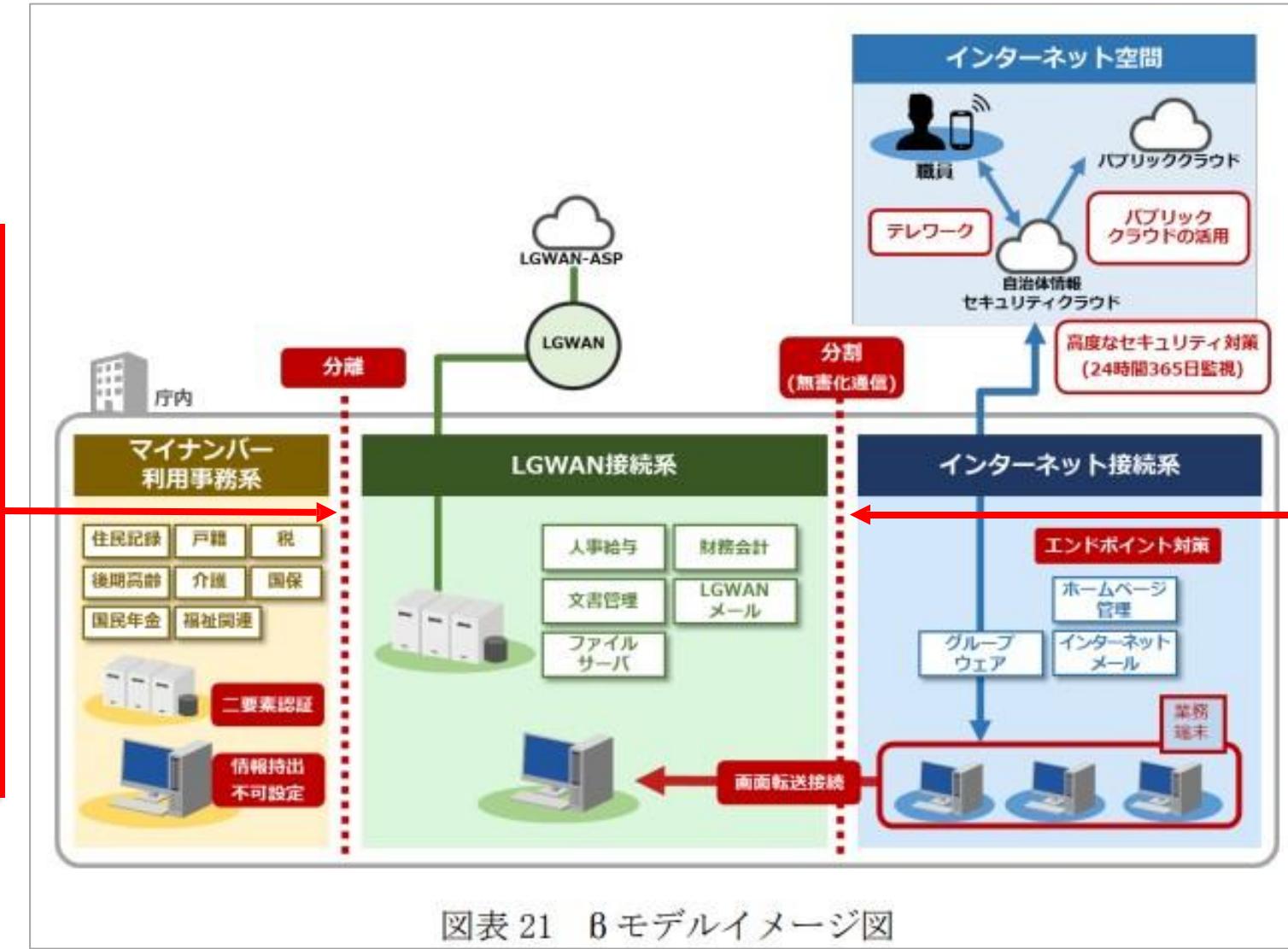
HULFT

「三層の対策」の見直し（βモデル）全体像



■要望

- ・マイナンバー関連業務の効率化の為、データを取り込みたい。
- ・通信経路の限定、アプリケーションプロトコルの限定をした「特定通信」を行いたい。
- ・マイナンバー事務系からのファイル持ち出しは禁止したい。
- ・ログの収集が必要。



出典：（総務省）地方公共団体における情報セキュリティポリシーに関するガイドライン(令和2年12月版)

© SAISON TECHNOLOGY CO.,LTD.

■要望

- ・あらかじめ無害化されたファイル、データを、確実に連携したい。
- ・必要な通信だけを行い、それ以外は遮断したい。
- ・ログの収集が必要。

「三層の対策」の見直し（βモデル）におけるデータ連携のご提案



Before



After



【セキュアな特定通信の実現】

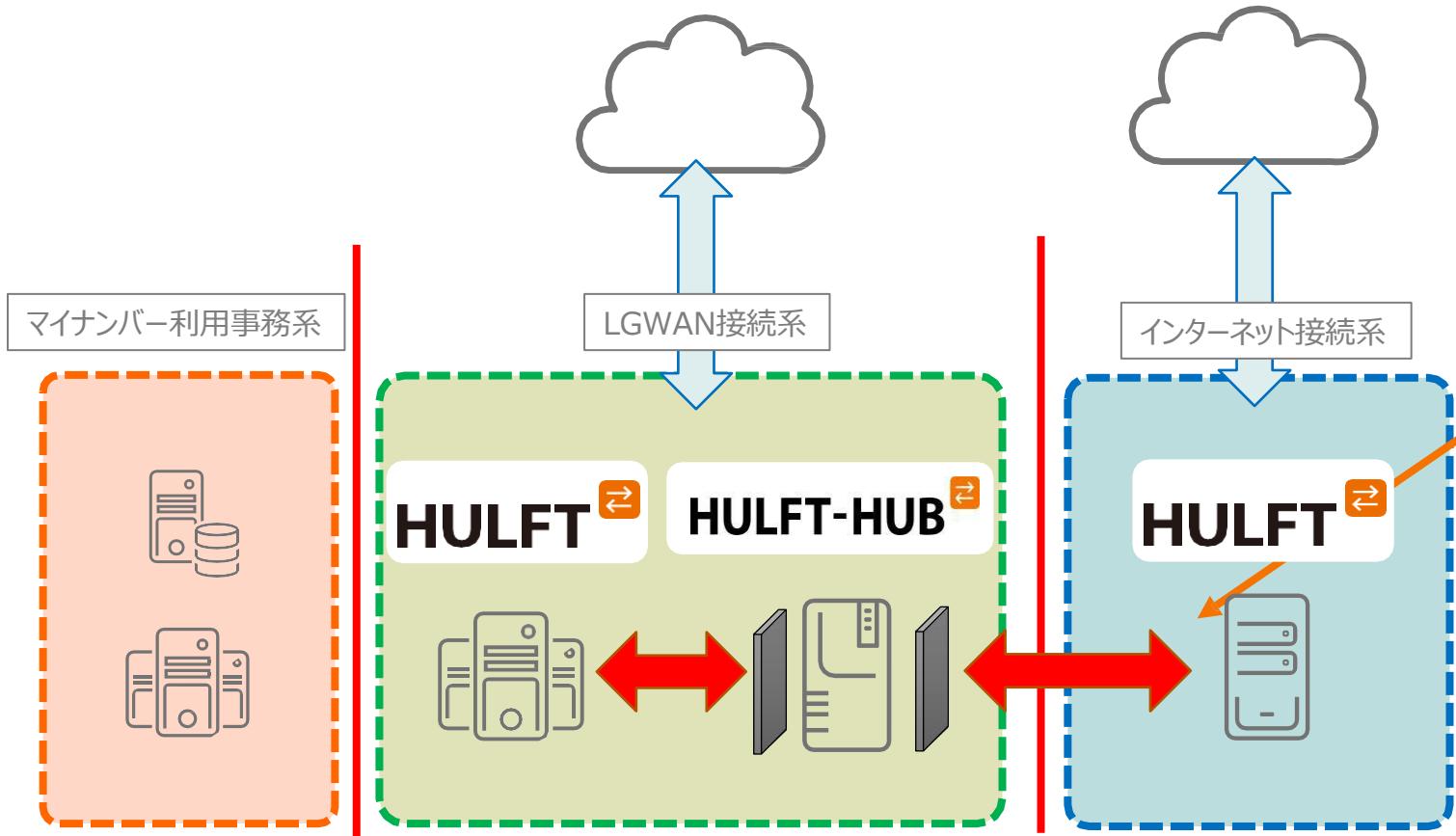
eTAXのデータ、マイナポータルのデータを、
セキュアに連携することで、再入力の工数、ミスを削減！

【無害化されたセキュアな通信の実現】

セグメント間の通信を限定する事で、マルウェアによる通信を遮断
(無害化) することが可能。
セキュリティ対策ソフトとの組合せで、より強固な対策となります。

「三層の対策」の見直し（βモデル）におけるデータ連携のご提案

【インターネット接続系とLGWAN接続系の分割（無害化通信）】



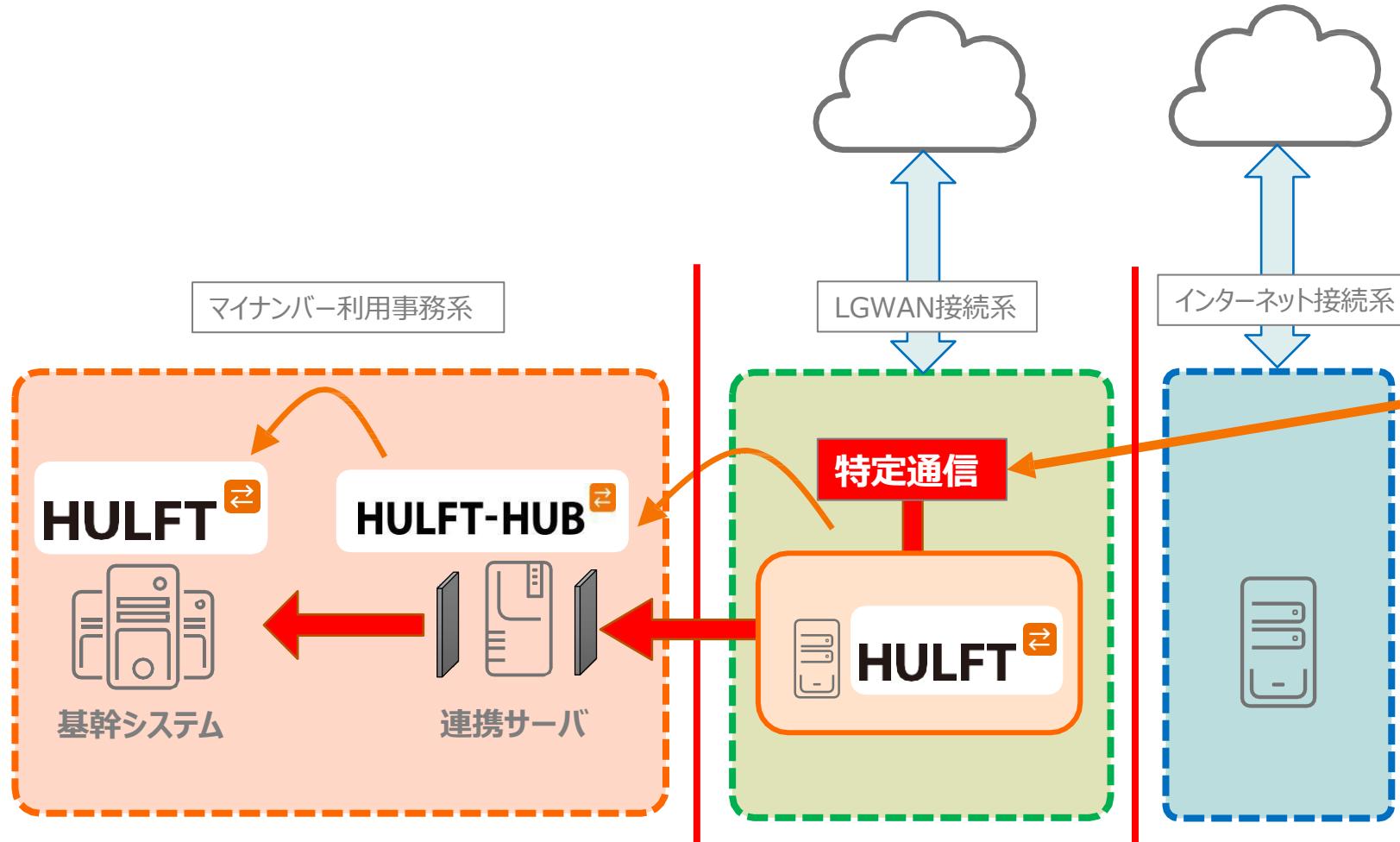
■ 無害化されたセキュアな通信を実現

- ・セグメント間の通信をHULFT-HUBの利用ポートに限定することで、マルウェアによる通信を遮断（無害化）する事が可能になります。
- ・自動連係することで、職員の方の工数を削減出来ます。
- ・セキュリティ対策ソフトとの組合せることで、より強固な対策となります。

※ファイアウォール、マルウェア対策製品は別途ご用意ください。

「三層の対策」の見直し（βモデル）におけるデータ連携のご提案

【特定通信に対し調節通信する経路の制御】



■セキュアな特定通信の実現

- ・調節通信する経路の制御が可能な連携サーバとして HULFT-HUBを導入する事で、許可されたサーバの、許可された転送のみ、処理が可能となります。
 - ・ファイアウォールでの通信制御に加え、HULFT-HUB の 通信経路管理機能にて、通信先を限定します。
- ※ファイアウォール、連携サーバ（H/W、OS等）は別途ご用意ください。



資料に記載されている内容、製品に関するご質問は
下記までお気軽にお問い合わせください。

株式会社セゾンテクノロジー

URL <https://www.hulft.com>

E-mail info@hulft.com
